

マラソン大会・・・寒さ、しんどさに負けず 頑張りました！



職員も児童も一緒になっての水はけ作業

1月29日、30日、そして6年生は2月5日にマラソン大会が行われました。29日は早朝まで雨が降っており、運動場は水浸し。水の吸取りや土入れに、高学年の人たちが一生懸命取り組んでくれました。一時は延期も考えたほどで

すが、何とか実施することができました。保護者のみなさまには、本番のみならず練習の時から温かい見守りと声援をいただき、本当にありがとうございました。本番では子どもたちの動きに合わせて、保護者のみなさまもぞろぞろと動きながら（時には走りながら）の熱い声援。きっと子どもたちの頑張る力になったと思います。

児童朝礼でも話をしたのですが、マラソン大会前には、朝早く、まだ暗いうちから学校周辺を親子で走っている姿を時々見かけました。家の周辺でも、朝夕に練習をしている人がいるよ、という話も聞きました。事情があつての見学、応援の人も含め、一生懸命取り組んだ子どもたちすべてがかっこよかったマラソン大会でした。

2年生が「ちびっこ先生」で大活躍！



1月24日には1、3組の人たちが、また、27日には2、4組の人たちが「ちびっこ先生」として、とねやまこども園とアトリオとねやまこども園を訪問しました。「ちびっこ先生」は園児さんを喜ばせるために一生懸命準備をして

きました。最初に全体で鍵盤ハーモニカやダンス、紙芝居、劇などを披露した後、グループに分かれての活動です。手作りゲーム、折り紙、けん玉、コマ回し、カレンダーづくりなどアイデアいっぱいの楽しい活動に園児たちは大喜び！「ちびっこ先生」も園児さんが喜んでくれたので、すっかり自信を深めたようです。

学校では幼さが残る2年生も、園児さんの前ではしっかりしたお兄さんやお姉さんの姿を見せてくれました。2年生の人たちの成長を感じた楽しいひとときでした。

写真提供

校長室前に昔の刀根山小の写真をはっています

ありがとうございます！

創立50周年記念ということで、保護者の方に提供いただいた昔の刀根山小の写真を校長室前にはっています。今とは違う刀根山小の写真を、子どもたちも興味深く見つめています。貴重な写真をありがとうございました！その一部を下に紹介します。



ダイナミックなタイヤコーナ。まだ東館もありません。



夏祭りのおみこし。卒業生の林マオさんも一番の思い出にあげていました。

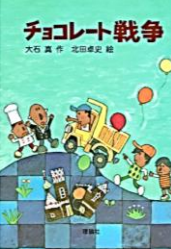


三〇年前の組体操。女子のブルマーが時代を映します。



一九七〇年代の前半は児童数が多く、プレハブの教室がありました。

今回は、おとなに立ち向かう子どもたちの物語を紹介します！



「チョコレート戦争」中学年向け
おおいし 真作 北田 卓史 絵
わたしも小学校時代この本が好き
でした。金泉堂のケーキは、おいしくて人気があり、小学生にと

っては憧れのお菓子です。ある日、金泉堂のショーウィンドウに飾ってあるチョコレートのお城を、憧れのまなざしで眺めていた光一と明。その時、思いもかけない事件が起こります。その事件がきっかけとなり…。1965年初版で少々レトロ感はありますが、決して色あせない痛快なストーリーが魅力。



「マチルダは小さな大天才」
ロアルド・ダール 宮下 嶺夫 訳
6年生の読書クラブの人が紹介
してくれました。イギリスの少女
マチルダは大天才。読み

書きや計算など、小学校入学時にはおとな顔負けの学力を、すっかり身につけていました。マチルダの両親は、娘に無関心なうえ、のしってばかり。小学校の校長先生は子どもが嫌いで、目の敵にするありさま。小さなマチルダは、知恵と不思議な力で両親や校長に敢然と立ち向かいます！（中～高学年向け）